

健食サブリ・ヘルスケアフーズレポート

健康食品・サプリメント+セルフヘルスケア市場概況実態把握

生活者13万人以上のサンプリングデータから健康食品・サプリメント市場、ヘルスケアフーズ市場、セルフヘルスケア市場を推計

1 生活者13万人以上の大規模 サンプリングデータから統計分析 セルフヘルスケア市場の規模・動向が見える！

サンプルサイズが大規模であることから、比較的マイナーなヘルスベネフィットや機能性原料健康目的で利用する一般食品・飲料までカバーしています。

2 3つの市場（健康食品・サプリメント市場、 ヘルスケアフーズ市場、セルフヘルスケア市場） を独自に定義し、可視化。

曖昧・不透明な傾向が強い健康関連市場を生活者視点で3つの市場に定義し、市場規模や利用実態・意識を把握できます。

調査設計

- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査対象：15～79歳の男女
- ・調査地域：全国
- ・有効回収数：約130,000サンプル

納品物

- ・調査・分析サマリーレポート（PDF）
- ・エクセルデータシート（レポート掲載外の数表含む）
- <オプション>
- ・セルフヘルスケア・データベース（調査結果のALLデータ集計セット）※自由に集計できます

価格（税別）

45万円（税抜き）
オプション：200万円
（税抜き）

3 47ヘルスベネフィット（期待する効果効能） 起点の調査設計で各カテゴリに合わせた対策のヒント が得られる！

生活者の期待する健康の機能・効果（ヘルスベネフィット）を健康食品・サプリメント調査では47に細分化、ヘルスケアフーズ・セルフヘルスケア調査では20に分類・集約し、各ヘルスベネフィットごとの健食サブリ利用実態を把握できます。

4 3パートの特徴

【健康食品・サプリメント市場】

ヘルスベネフィットごとに利用者層や購入理由・使用実態、顕在・潜在市場規模等を把握できます。また、70種類の機能性原料（素材・成分）について生活者の認知度・効能理解度をみる「原料ブランディング」の視点を盛り込んでいます。

【ヘルスケアフーズ市場】

健康目的で飲食する健康食品・サプリメント、加工食品、生鮮食品、医薬品等を総称する市場を独自にヘルスケアフーズ市場と定め規模を推計し、ヘルスベネフィットごとの99種類の一般食品・飲料の摂取実態、ポテンシャルをとりまとめています。

【セルフヘルスケア市場】

ヘルスケアフーズに加えて、化粧品、ヘアケア、オーラルケア、健康・美容グッズ、スポーツ運動グッズ・サービス、施術・美容サービス、睡眠グッズ、入浴サービス・グッズを総称する市場を独自にセルフヘルスケア市場と定め、ヘルスベネフィットごとの使用・利用実態等から、より広い視野でターゲット市場のポテンシャルを概観できます。

サービスへのお問合せ

株式会社インテージヘルスケア
ヘルスケアマーケティング部

【担当】 田村、氷高、和田
※上記担当までお問合せください。

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台4-6
御茶ノ水ソラシティ13階
www.intage-healthcare.co.jp